

## 平成30年9月（第11回）光市教育委員会会議の要旨

### 1 開催日時

平成30年9月28日（金） 午前10時00分～午前11時00分

### 2 場所

光市教育委員会 2階会議室

### 3 出席委員

能美教育長、河村委員、中西委員、平岡委員

### 4 事務局

教育委員会事務局：中村教育部長、和田学校教育課長、河本学校教育課主幹、原田文化・社会教育課長兼人権教育課長、穂山図書館長、清水学校給食センター所長、太田教育総務課長、影土井教育総務課経理係長

### 5 教育長報告

- (1) 伊藤公企画展について
- (2) 光市在住の人間国宝山本晃氏の作品展について

### 6 議事

#### (1) 議案及び報告

##### ア 議案第21号 平成30年度光市教育委員会選奨の被選奨者について

###### (ア) 概要

光市教育委員会選奨規程に基づき、被選奨者を決定するため、本案を提出。

###### (イ) 内容

光市教育委員会選奨規程に基づき、8名に表彰状及び2名に感謝状を授与する被選奨者について決定するもの。

###### (ウ) 主な意見や質疑

###### ① 意見

光市PTA役員感謝状交付要綱に基づき、PTA活動は感謝状の交付という整理でよいか。

###### ② 回答

そのとおりである。

###### ① 意見

該当者に漏れがないか気になる。毎年、それぞれの関係団体等で該当者を把握されていると思われるが、そうした確認、助言等について、引き続きお願いしたい。

###### ① 意見

体育関係の推薦については、体育協会からの推薦か。それとも競技団体から直接の推薦か。

## ② 回 答

例年、体育協会が各競技団体から推薦があった方々の中から体育功労賞を表彰しているが、次年度に、体育課がその方々を教育委員会選奨候補者として推薦させていただいている。

## (エ) 議 決

全員一致で承認される。

## イ 報告第35号 平成30年度全国学力・学習状況調査結果について

### (ア) 概 要

平成30年度全国学力・学習状況調査結果について、事務局より報告。

### (イ) 内 容

概要のとおり。

### (ウ) 主な意見や質疑

#### ① 意 見

中学校に関する分析について、無回答率がこれまでの課題であったと思うが、無回答率が低い傾向は、近年の光市の中学生の特徴と言えるのか。

#### ② 回 答

授業改善の一端として、最後まで問題に取り組める知識が身に付いてきているものと分析している。

#### ① 意 見

ホームページにも掲載されるのか。

#### ② 回 答

掲載される。

#### ① 意 見

地域との関わりについて、地域行事やボランティア活動に参加している児童生徒がとても多く、特に中学校に関しては全国平均より高く、非常にうれしく思う。しかしながら、高校生の参加が比較的少ないことが少し残念である。

#### ② 回 答

将来的には全ての県立高校へのコミュニティ・スクールの導入が計画されている。そうした中で、今後は、幼稚園や保育園、小・中学校はもとより、高等学校までの連携した取組みについて工夫していきたいと考えている。今後、こうした連携がより深まり、より高まっていくことで、地域の中で高校生の姿が良いお手本として見えてくることを期待している。

#### ① 意 見

全国学力・学習状況調査結果がどのように活用され、分析されているかよく分かった。特に3年間を通じた調査項目やこれまで課題であった項目がどのように

改善されているか。更には、今後の課題や課題への対応など、説明を聞いて非常によく理解できた。

#### ウ 報告第36号 平成30年第3回光市議会定例会一般質問要旨について

##### (ア) 概要

平成30年第3回光市議会定例会一般質問要旨について、教育長より報告。

##### (イ) 内容

概要のとおり。

##### (ウ) 主な意見や質疑

###### ① 意見

熱中症対策として、国はエアコンの設置を優先して実施するということがあったが、予算の関係もあり、直ちに実施することが難しい中、現状の対策としては、やはり扇風機等の活用になると思われる。小・中学校の扇風機の設置率は何%程度であるか。

###### ② 回答

昨年度の調査で小・中学校合わせて220台程度である。

###### ① 意見

災害時の避難場所について、多くの学校施設が避難場所等に指定されている。この場合、例えば地震や津波、豪雨災害などに対応できる避難場所であるかどうか、そうした表示・区分け等はあるか。

###### ② 回答

市のホームページにも掲載されているが、避難所については、津波であれば×あるいは△、地震であれば×・△・○、土砂災害等についても×や△などの表示がある。予測される災害の程度に応じて、対応可能な施設が指定されている。

###### ① 意見

今年の豪雨の際、広報車が避難所の開設等について広報していたが、地域によっては内容が聞き取れない状況があった。ホームページも見られない場合、その他に内容を確認する方法はあるか。

###### ② 回答

その他の方法としてメール配信サービスがある。携帯電話に登録し、警報が発令された際には防災行政無線と同じ内容がメールで配信されが、そうしたサービスについて、まだ浸透していない状況もある。

また、防災広報ダイヤルでも、防災行政無線あるいは広報した内容等について確認することができる。

エ 報告第37号 区域外就学の承認について

(ア) 概要

区域外就学の承認について、事務局より報告。

(イ) 内容

区域外就学の協議及び申請のあった1名を承認したことについて報告するもの。